

令和6年度 四国8の字ネットワーク整備・利用促進を考える会 提言活動

令和6年11月27日(水)に「四国8の字ネットワーク整備・利用促進を考える会」(発起人代表: 濱田省司高知県知事)が、国土交通省の中野国土交通大臣、吉岡事務次官、山本道路局長と財務省の中山主計局次長に「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクの早期解消や暫定2車線区間の4車線化、物価高騰等で疲弊した地域経済の復興及び国土強靱化のための予算・財源の確保等について提言を行いました。

■提言項目

- 一、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策について、頻発する災害や物価高騰なども踏まえ、継続的・安定的に対策を進めるため、令和六年度補正予算において、例年を大幅に上回る規模で、必要な予算・財源を確保した上で、老朽化対策を含めて計画的に事業を推進すること
- 一、令和六年能登半島地震などを踏まえ、既設構造物の機能強化などを推進するため、国土強靱化実施中期計画の策定に早期に着手し、資材価格などの高騰も踏まえた必要な事業規模と期間を盛り込んだ上で、令和六年度内に完了させ、必要な予算・財源を別枠で確保すること
- 一、「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクの早期解消に向け、事業中箇所を整備を促進するとともに、開通時期を早期に提示すること
- 一、計画段階評価完了区間を早期に事業化するとともに、未実施区間の計画段階評価を早期に実施すること
- 一、有料の高速道路について、料金徴収期間の延長による財源を活用し、更新事業等や耐震補強、暫定二車線区間の四車線化などの機能強化を着実に進めること
- 一、高速道路の更なる利活用を促進し、カーボンニュートラルの推進やドライバー不足への対応の観点から、ピンポイント渋滞対策の実施及びスマートICの整備、ETC専用化、休憩施設の機能強化等を推進すること

■提言概要

●濱田高知県知事

- ・四国8の字ネットワークの早期整備は、経済対策・防災対策の両面から重要。
- ・そのためにも、国土強靱化実施中期計画の早期策定と予算の確保をお願いする。
- ・高知県では、沿岸部に位置する国道55号・56号の6割は津波浸水区域となっており、大規模災害等に備え、8の字ネットワークの早期整備が必要。
- ・8の字ネットワークの整備により、特産物の販路が拡大することで、産業の活性化にも期待。

●長井四国経済連合会会長

- ・四国は魅力的な観光資源が多くあるが、他地域と比べ宿泊者が少なく、ミッシングリンク区間を多く抱える徳島県と高知県ではその傾向が顕著。
- ・地域資源を最大限活用し、四国創成を実現するためには、ミッシングリンクを解消し、アクセス面を向上させる必要がある。

●愛媛県知事代理 中川参与

- ・愛媛県内には、3つのミッシングリンクが残っており、早期解消が喫緊の課題。
- ・いずれも大規模災害時等の「命の道」であり、四国8の字ネットワークを活用した新たな広域交流・連携を強める重要な道路であり、ミッシングリンクの早期解消をお願いする。
- ・暫定2車線化区間が多く残っており、これらの早期4車線化もお願いする。

●徳島県知事代理 森吉東京本部長

- ・徳島県南部の幹線道路は国道55号のみであり、沿岸部は津波により広範囲が浸水する想定。
- ・阿南安芸自動車道「美波・海部間」は四国で唯一の未事業化区間であり、早期事業化が急務。
- ・徳島県南部には豊富な産業・観光資源を有しており、ミッシングリンクの解消により高知県境から鳴門JCTまでの所要時間が130分から70分に短縮され、産業の活性化に期待。

●香川県知事代理 森岡東京事務所長

- ・香川県では全線4車線化により、物流を担う大型車の交通量が増加し、ストック効果が発現。
- ・大規模災害等の備えや産業・観光振興の観点から、四国のストック効果を最大限発揮するため、四国8の字ネットワークの早期整備をお願いしたい。

■国土交通省 中野洋昌 国土交通大臣からの回答



▲左から、森岡香川県東京事務所長、森吉徳島県東京本部長、山崎衆議院議員、山本参議院議員、中野国土交通大臣、濱田高知県知事、長井四国経済連合会会長、中川愛媛県参与

- ・徳島県では未事業化区間が一部残っていることなど、まだまだ整備が必要と認識。
- ・ミッシングリンクの解消は重要であり、しっかりと取り組む。
- ・補正予算はしっかり確保できるよう、経済対策に盛り込むことができた。
- ・次の中期計画の早期策定に向けて、関係省庁と連携して取り組む。

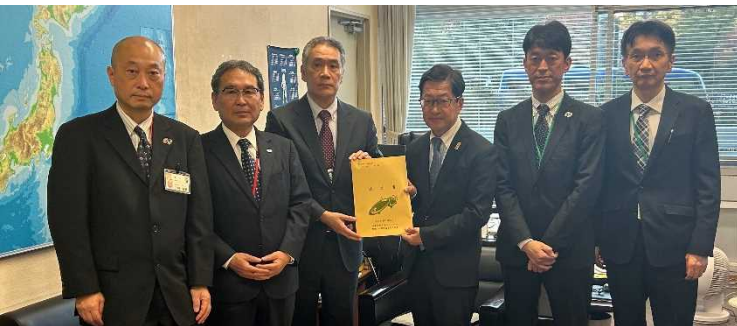
■国土交通省 吉岡幹夫 事務次官からの回答



▲左から、中川愛媛県参与、長井四国経済連合会会長、吉岡事務次官、濱田高知県知事、森吉徳島県東京本部長、森岡香川県東京事務所長

- ・豊富な農水産物がある四国では販路拡大のため、高規格道路が重要であると認識。
- ・観光面では、四国に来てもらうためにもアクセスの向上は重要。
- ・道路は繋がってこそ効果がある。未事業区間の早期事業化にも取り組む。
- ・産業、観光の振興に加え、防災の観点からもミッシングリンクを解消し、ネットワークを繋げるよう努める。

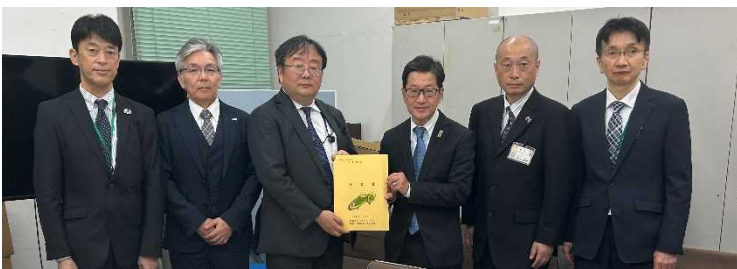
■国土交通省 山本巧 道路局長からの回答



▲左から、中川愛媛県参与、長井四国経済連合会会長、山本道路局長、濱田高知県知事、森吉徳島県東京本部長、森岡香川県東京事務所長

- ・道路が繋がった箇所では、ストック効果が発現しており、早く繋がるのが大事。
- ・そのためにも、国土強靱化実施中期計画で物価高騰等も踏まえ、しっかりと予算を確保した上で、事業を進めてまいる。

■財務省 中山光輝 主計局次長からの回答



▲左から、森吉徳島県東京本部長、四国経済連合会山崎東京事務所長、中山主計局次長、濱田高知県知事、中川愛媛県参与、森岡香川県東京事務所長

- ・先日閣議決定した経済対策には「防災・減災及び国土強靱化」が柱として組み込まれている。
- ・生産性向上のためにもミッシングリンクの解消が必要なことを認識。
- ・補正予算については、年内の成立及び箇所付けできるよう努める。

四国8の字ネットワーク整備・利用促進を考える会
(発起人：徳島県・愛媛県・香川県・高知県・四国経済連合会)

